

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【公開番号】特開2010-178391(P2010-178391A)

【公開日】平成22年8月12日(2010.8.12)

【年通号数】公開・登録公報2010-032

【出願番号】特願2010-113895(P2010-113895)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月25日(2010.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デジタル・テレビジョン信号を受信する方法であって、

変調済みデジタル・テレビジョン信号を受信するステップであって、当該変調済みデジタル・テレビジョン信号は、送信前に信号エネルギー拡散のためにランダム化されている、該ステップと、

前記変調済みデジタル・テレビジョン信号を復調して復調済みデジタル・テレビジョン信号を生成するステップと、

前記復調済みデジタル・テレビジョン信号からデコードされた制御信号に応答して、第1のデインタリービング処理と、当該第1のデインタリービング処理とは異なる第2のデインタリービング処理とのうちの一つを選択して、選択的に前記復調済みデジタル・テレビジョン信号をデインタリーブしてデインタリーブ済み出力信号を生成するステップであって、当該デインタリーブ済み出力信号が、前記第1のデインタリービング処理および第2のデインタリービング処理によって使用される共有メモリから生成される、該ステップと、

前記デインタリーブ済み出力信号を非ランダム化して非ランダム化済み信号を生成するステップと、

前記非ランダム化済み信号をリードソロモン・デコードしてリードソロモン・デコード済み出力信号を生成するステップと、

前記リードソロモン・デコード済み出力信号内のオーディオ・データとビデオ・データが、次の処理のために、それぞれ、オーディオ・デコーダとビデオ・デコーダに供給されるステップと、

を含む、前記方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】デジタル・テレビジョン信号の受信方法